

# はたちの座談会 2026 ~Café Talk~

生涯学習課青少年係 ☎ (63)8323



1月24日(土)、KEYHOLE(中田町)を会場に、「はたちの座談会」が開催されました。参加したのは市長・教育長と今年度二十歳を迎えた7人。おしゃれなCaféで、リラックスした雰囲気の中での意見交換会となりました。KEYHOLE 荒城店長にも参加いただきました。

## 鹿沼市の現状と未来について



▲岩本 翔生 さん  
「本日の司会をつとめます」

**佐藤** 今の社会は、SNSが発達して、実際に交流する場が減ってきているので、何か小さなイベントを開催してまちを活性化してほしいです。

**神山** 高齢社会になっているので、高齢者が長生きできるように公園などで運動できるようなイベントがあるといいなと思います。

**坂** 最近、SNSで鹿沼の新しくできたカフェの特集が増えています。この座談会のように、おしゃれなカフェで中学生がいろんな年代の人と話ができるようになるば、子どもと地域が繋がるのではないかと思います。

**市長** みなさんからの意見を参考に、公園でのイベントやSNSの発信について取りくんでみたいと思います。SNSは、種類によって見ている人が異なるので、市としても情報発信はとても大切だと思っています。その反面、座談会のように顔を合わせた対話は本当に大切だと思います。

## 鹿沼市の交通について

**渡邊** 都内の大学まで、電車を使って毎日通学していますが、日光線の本数が少なく思います。宇都宮から鹿沼への電車の待ち時間が長いので、せめて通勤・通学の時間帯だけでも1〜2本増えたらすごく助かる人多いと思います。もし、自分の家の近くの道路を直してほしいと思った時に、誰に相談すればいいかが分からないです。

**市長** 日光線について、過去に、朝7時台の電車が減らされました。高橋生からの切実な要望を受けて、鉄道会社につけあい、本数を戻していただいた経緯があります。利便性が高まるよう、随時、鉄道会社に要望しているのが現状です。道路を直してほしいや危険箇所などについては、市の公式LINEで通報できる制度がスタートしています。



## 鹿沼市の観光業の発展や今後の変化について

**坂** 宇都宮のお土産屋さんでバイトをしています。鹿沼のシウマイが、欠品になつてしまつほど人気で、もっと外にPRできたらいいなと思います。

**岩田** バイクに乗るのが好きなので、あちこちに、面白いオブジェがあつたりするとツーリングスポットになつていいなと思います。例えば、シウマイの妖精とか(笑)。

**和久井** 市内のホテルでバイトをしています。シウマイを提供した際に、「これってかめまシウマイですか」と聞かれることがあります。かめまシウマイはどんな特徴がありますか？

**市長** 「シウマイ」については、宇都宮の「餃子」と肩を並べられるように頑張っています。かめまシウマイは、お店によってアレンジが違います。いろんな種類のシウマイがあるのが、かめまシウマイの魅力だと思います。



## 10年後の自分について

**岩本** 群馬の大学の社会福祉学科に通っています。今、社会福祉人材の育成のために、精神障がいをお持ちの方に對する福祉用具の開発をしたいという夢があつて、それを実現できていれほしいなと思います。

**和久井** 教師を目指して大学の教育学部に通っています。10年後には、教師になつていふと思つのですが、どのような教師が求められているのかを教育長に教えていただきたいです。

**教育長** 子どもたちには自己肯定感を身につけてほしいです。先生を目指すにあつて、子どもたちが、「生きてよかつた」と思えるような気持ちを育てられるような先生になつてほしいなと思います。

**教育長** 鹿沼の良さや、市内にどんなものがあるかなど知らないこともあるかなと思います。目的を定めずにいろいろなところに行つてみるのが大切ななと思います。



▲座談会のあとは、KEYHOLEのランチを食べながら雑談し、親睦を深めました。料理がとてもおいしかったです♪

## 今よりもっと鹿沼を好きになるためにできること

**岩田** 僕、結構、鹿沼が好きで。でも、自分の生活圏くらいしか鹿沼を知らないのので、観光地とかいろんなところに行つてみようかなという感じです(笑)。

**岩本** 小中学生など純粋な意見が出るような世代との交流で、どんな意見が出るかみたいなことをやってみようかと思つた。鹿沼市を好きな人が増えると思つた。

**市長** 自分たちの地域をまず知つてほしいです。栗野地域に「双体道祖神」が数か所ありますが、私は、そこを巡るマニアックなことをしていました。

**教育長** 鹿沼の良さや、市内にどんなものがあるかなど知らないこともあるかなと思います。目的を定めずにいろいろなところに行つてみるのが大切ななと思います。

自分たちの地域をまず知つてほしいです。栗野地域に「双体道祖神」が数か所ありますが、私は、そこを巡るマニアックなことをしていました。

### 市長・教育長から

#### 松井市長

若い人たちが、チャレンジすることを応援できるまちをつくることを目指したいです。



#### 中村教育長

これからは、正解がない選択がたくさんあると思います。どうやってこれから生きて行けばいいかを自分で考えていくことが大事だと思います。

### KEYHOLE 荒城店長からメッセージ

私は、八王子市から栃木市に引っ越し、鹿沼市のこの店に通勤しています。初めて「鹿沼秋まつり」で、彫刻屋台を見た時にとてもきれいで、神秘的だなと思いました。

障がいや悩んでいる子ども、親御さん、兄弟がたくさんいるので、若い人たちが障がいを持った人たちも輝ける環境づくりをできるといいなと思います。

